

2021 年度第 2 回合同委員会議事録
(第 175 回実行委員会・2021 年度第 4 回広報委員会)

訪販化粧品工業協会

1 日 時 2021 年 10 月 22 日 (金) 14:00～16:05

2 Zoom による Web 会議

3 出席者

実行委員会 13 名

広報委員会 6 名 (兼任委員 1 名を除く)

事務局 本部：3 名

関西支部：2 名

4 議 題

○ 討議案件

(1) 協会活動の活性化について

(2) フォーデイズ株式会社の再入会について

(3) 第 49 回定時総会 (2022.6.22) について

○ 報告案件

(1) 協会事務の整理・見直し・経費削減について

(2) 化粧品訪問販売員教材・問題集の改訂について

(3) 2021 年特定商取引法改正法への対応について

(4) 理事交代について

(5) 会員動向について

5 議事要旨

定刻となり、事務局より、「訪販化粧品工業協会実行委員会規程」の定めによる 3 分の 2 (10 名) 以上の出席が得られており、適法に成立している旨の報告がなされた。

次いで、実行委員長が挨拶を行った後、規程に従い議長となって議事進行に当たった。

事務局は、議長の指示により、事前に配布した資料に基づき説明を行い、大要以下のおおりの討議・報告がなされた。

1 討議案件

(1) 協会活動の活性化について

事務局から、当協会の活動の中では広報委員会のもとに消費者相談研究会が設けられ、定期的な活動を行っており、次回（10月27日開催）の第116回研究会では外部機関によるセミナーや試しのオブザーバーとしての出席も募って活性化を図っていることについて報告がなされた。

委員各社からは、議長による指名に従い、当該研究会活動への意見のほか、当協会活動の活性化について意見が出された。

この結果、広報委員会において3月を目途に、来年度にどのようなことを行っていくべきか検討し、当協会が有意義な団体であることを会員に周知して積極的に活動を進めることとされた。

(2) フォーデイズ株式会社の再入会について

事務局より、フォーデイズ株式会社から本年11月1日付けで再入会を希望するとの申し込みがあったことを報告したところ、委員から質疑があり、事務局からこれらに対し報告した。

審議の結果、委員からの異論は無く、同社の再入会は承認された。

(3) 第49回定時総会（2022.6.22）について

事務局から、今後の新型コロナウイルス感染症の状況にもよるが、2022年度の第49回定時総会は、6月22日にアルカディア市ヶ谷において行うべく予約していること、また、次々年度の2023年度定時総会では設立50周年を迎えることから、何らかの記念行事を開催するかどうかの検討に関し報告を行った。

その結果、今後、広報委員会において検討し、意見を整理して次回の合同委員会（臨時開催もある。）に報告し決定することとされた。

2 報告案件

(1) 協会事務の整理・見直し・経費削減について

事務局から、近年の会員減少の状況から収支バランスが悪化していることについてそれぞれ報告がなされた。

これについて、関西支部より、関西支部における業務を本部に集約して、本部に収支を一括化・経費削減を図っていくこととしたい旨報告した。

委員長からは、事務局で検討して示すよう指示がなされた。

- (2) 化粧品訪問販売員教材・問題集の改訂（2021年度10月改訂分）について
事務局より、10月の改訂以降、教材・問題集の改訂版の申し込みを受け付け、適宜注文に対応している旨報告された。
- (3) 2021年特定商取引法改正法への対応について
事務局より、改正法の施行には、関係政省令やガイドラインの整備が必要になることから、これらを踏まえて、2022年以降にも教材などの見直しを広報委員会において検討することになることが考えられる旨報告された。
- (4) 理事交代について
事務局から、石田香粧(株) 椽川篤史様が新たに理事に就任したことが報告された。
- (5) 会員動向について
事務局から、資料を補足して、会員の退会・加入について報告された。
- 次回、2021年度第5回広報委員会の開催について
ZoomによるWeb会議とし、合同委員会での委員の議決に向けてまずは広報委員会において意見を揉むこととする。

以 上